

一般社団法人グリーンポスト 様

2022 年度
カンボジア王国
スメット小学校
小学校建設活動
竣工報告書



2022 年 12 月 1 日



シャンティ国際ボランティア会
Shanti Volunteer Assoc.

I. 支援概要

1. 事業名: スメット小学校 小学校建設活動
2. 協力団体: 州教育局 (POE)
郡教育局 (DOE)
学校支援委員会 (SMC)
3. ご支援者名: マッチングご支援
(一般社団法人グリーンポスト様 ほか)
4. 事業予算: 6,775,000 円
ご支援予定額: 200,000 円
5. ご支援内容:
- 鉄筋コンクリート製校舎(3 教室)
 - 学校備品 (黒板 3 台、教壇 3 台、教員用の机と椅子 3 セット)
 - トイレ(4 室)
6. 事業実施団体: 公益社団法人国際ボランティア会 (SVA)
7. 事業対象地域: ポーサット州 ヴィール・ヴェン郡 クラプー・ピー集合村
スメット村
8. 事業実施期間: 2022 年 1 月～12 月
- | | 開始日 | 竣工日 |
|-------|----------------|------------------|
| 予定 | 2022 年 2 月 1 日 | 2022 年 8 月 31 日 |
| 実際の行程 | 2022 年 2 月 8 日 | 2022 年 10 月 21 日 |
9. 事業受益者: 直接受益者: 学齢児童 82 人 (女子 40 人)、
教員 3 人(女性 0 人)
間接受益者: 168 世帯、地域住民 655 人 (女性 331 人)
10. 事業責任者: 公益社団法人シャンティ国際ボランティア会 (SVA)
- | | | |
|----------|-----------------|----------|
| 東京事務所 | 事務局長 | 山本 英里 |
| | 事業サポート課 カンボジア担当 | 長内 淑江 |
| カンボジア事務所 | カンボジア事務所 所長 | 加瀬 貴 |
| | シニア調整員 | ユン・ヴィスナー |

II. 活動の経過報告

1. 対象地域の概況

農民たちは5月に苗を植え終え、12月から2月にかけて収穫する予定です。今年は長期間の降雨があったため、豊作が期待されています。新型コロナウイルスの流行で帰国していた出稼ぎ労働者や季節毎に移動する労働者は、1ヶ月前に国境ゲートが開いて以来、タイやカンボジアの地方に仕事を求めて徐々に出て行っています。農民は土地が狭く、年に一度しか耕作できないため、一部の世帯は生活費や子どもの教育費などを政府からの貧困層向けの補助金に頼っています。政府は貧困層や社会的弱者に対して、食料の支援や、本当に困っている人には補助金を支給しており、スメット村の168世帯のうち、貧困層の割合や世帯員の数に応じて32世帯が毎月20万リエル（50ドル）から28万リエル（70ドル）の補助金を受け取っています。雨季に仕事がないため、村の貧困世帯は18世帯から32世帯に増えています。この地域では、新型コロナウイルスの流行で職を失い、収入が途絶えたため借金をしている世帯も増えています。村ではこれから収穫期を迎えるので、家での労働が可能となります。平均して、大人は1日3～4ドル、子ども（13歳以上）は2.5～3ドル程度稼ぐことができますが、このような状況下で、家庭の収入を得るために学校に来るのを一時中断する児童もいます。

また、今年は、タイや南シナ海からの低気圧の影響で、沿岸部やカルダモン山脈では大雨が降りました。7月11日から14日にかけては、1時間あたりの降雨量が100mmを超えました。このため、ポーサット、プレアシハヌーク、コッコン、バットンバンの4つの州で鉄砲水が発生しました。さらに、7月から10月にかけて大雨が降り続き、この地域へのアクセス手段である道路が寸断されたり、破壊されたりしました。村の一部は洪水が起き、30～40世帯が被災し、カンボジア赤十字社から白米、魚、インスタントラーメンなどの支援を受けました。

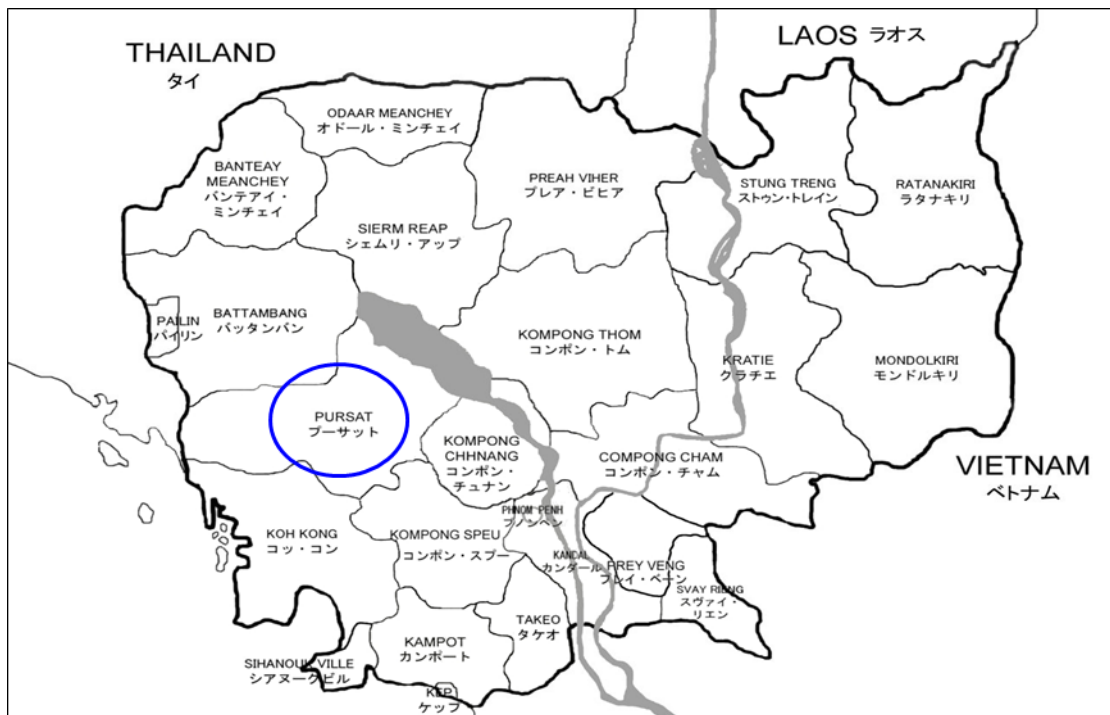
2. 事業実施対象地の地図

2-1. シャンティの海外の対象地

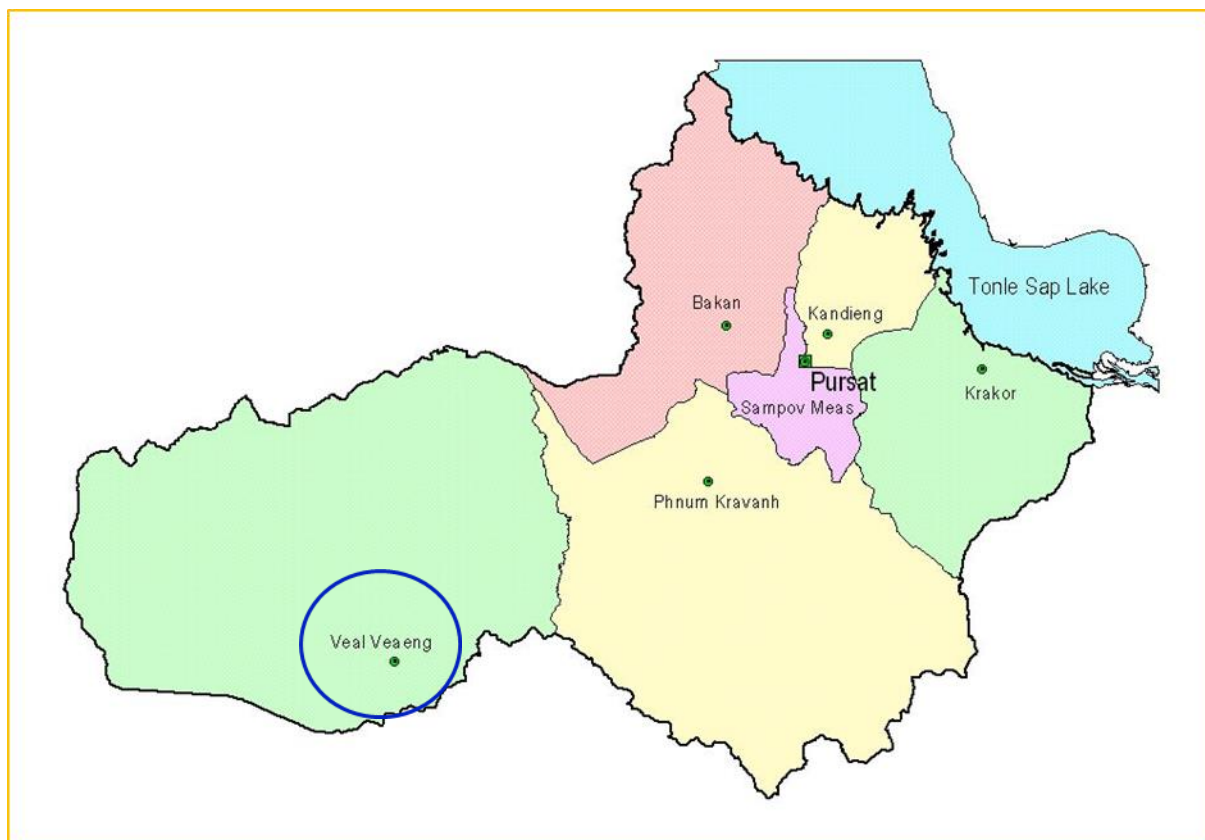


2-2. カンボジア事業の対象地

- カンボジア王国全土の地図 ※青丸：対象州



- 対象州全体の拡大地図 ※青丸：対象郡



ポーサット州 ヴィール・ヴェン郡 クラプー・ピー集合村 スメット村

III. プロジェクトの活動報告

1. 学校校舎の建設

建設期間中に様々な問題が発生したため、工期は 51 日間延長されました。スメット村は、非常に辺鄙な場所に位置しています。道路は狭くて古く舗装もされておらず、バイクや牛が引く台車しか通ることができないため、村へのアクセスは非常に悪い状態です。途中には、老朽化が進んだ 4 本の木造の橋が架かっています。5 月からの大雨で、この村へのアクセスは非常に困難となり、道路はぬかるんだ泥道となり、いくつかの木造の橋は洪水で流され、破損しました。建設業者は、軽トラックやバイクを使って建設資材を建設地まで運び込みました。建設業者は、雨が降っていない時しか作業ができませんでした。最終的に、小学校の建設は 2022 年 10 月 21 日に完了しました。

当会のチームは、学校支援委員会や校長と協力して、月に 2~3 回、技術管理のモニタリングを行いました。また、道路が寸断されたり、橋が破損したりして現地に入れない場合は、電話や SNS アプリのテレグラムを使って遠隔でモニタリングを行いました。学校支援委員会や校長は、このような困難な状況下で、道路の補修や建設のモニタリング活動、建設業者の支援に重要な役割と責任を担ってくれました。

2. 対象校における学習の状況

スメット小学校は、郡教育局から、新しい教室で使用する児童用の机と椅子 40 セットの追加支援を受けました。児童は、10 月 31 日（月）に新しい教室に移動しました。教員は毎朝、きれいな状態を維持したり、トイレを使用したりするよう児童たちに伝えています。新しい校舎や教育設備は、児童にとっても教員にとっても初めての経験です。児童たちは、新しい校舎で勉強することに笑顔で胸を躍らせていました。2021~2022 学年度は 2022 年 11 月 30 日に終了し、2022~2023 学年度は 2023 年 1 月 1 日に新学期が始まります。教員は、午前中に 3 クラス（1 年生、2 年生、3 年生）、午後に 3 クラス（4 年生、5 年生、6 年生）を担当する予定です。教員と学校支援委員会は、長年困難に直面してきたこのへき地の小学校に、新しい校舎と教育設備を支援して下さった皆様に感謝しています。

3. 2021～2022 年度の学校統計

学年	クラス数	教員数		児童数		退学者数/率		留年者数/率		進級者数/率	
		合計	女性	合計	女子	合計	%	合計	%	合計	%
就学前教育	年少										
	年中										
	混合										
	年長										
小学校	1	1	0	26	14	7	26.92	4	15.38	15	57.69
	2	1	0	25	8	5	20.00	3	12.00	17	68.00
	3	1	0	11	7	2	18.18	2	18.18	7	63.64
	4	1	0	7	5	2	28.57	2	28.57	3	42.86
	5	1	0	8	4	1	12.50	1	12.50	6	75.00
	6	1	0	5	2	0	-	0	-	5	100.00
	図書館員									0	
	事務員		0							0	
合計	6	3	82	40	17	20.73	12	14.63	53	64.63	

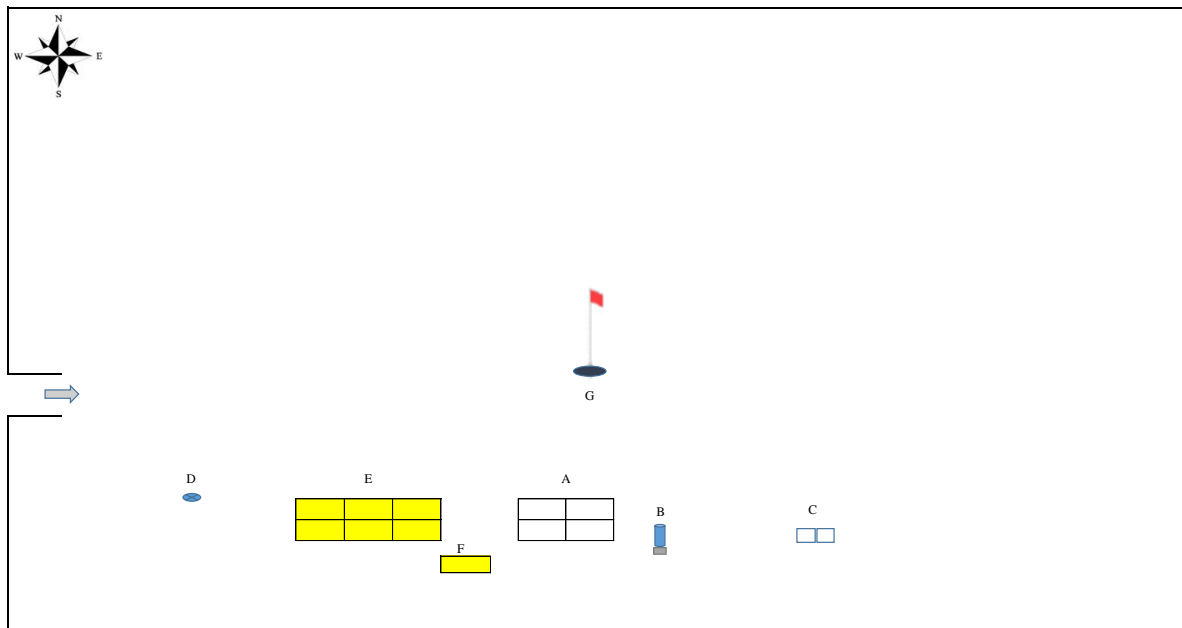
2022 年 11 月 3 日時点

備考：

今年度（2021～2022 年度）の児童調査の結果、留年率（14.63%）と退学率（20.73%）は、州の留年率（9.2%）と退学率（7.2%）と比較して高いことが示されました。また、進級率は 64.63%で、対して県の進級率は 83.7%でした。

4. 学校敷地利用計画図（更新版）

2022～2023年度には、1年生～3年生が午前、4年生～6年生が午後の2シフト制で新しい教室が割り当てられます。教育省の要求があれば、追加クラスを運営するために木造校舎が割り当てられる予定です。



備考:

- A：2016年に地域住民が建設し、老朽化が進んだ木造校舎
- B：2019年に州教育局が建設した貯水タンク
- C：2019年に州教育局が建設したトイレ（2室）
- D：2021年に地域住民が建設した井戸
- E：新校舎（3教室）
- F：新しいトイレ（4室）
- G：2019年に学校が建設した国旗掲揚ポール

5. 受益者の声

1) リヤ・サさん



私は9歳で、3年生です。1年生から今までこの学校で勉強してきました。将来は先生になりたいです。月曜日から土曜日まで毎日、お兄ちゃんと妹と一緒に学校に来ています。家は学校から3.5kmほど離れています。お父さんが、私とお兄ちゃんと妹をバイクで学校まで送ってくれます。新しい教室で、新しい机で勉強するのがとても楽しいです。先生も、良い机と椅子を使っています。学校を支えてくれている皆さん、ありがとうございます。立派な人になるために、一生懸命勉強します。

2) ル・サイハーさん



僕は9歳で、3年生です。新しい校舎を支援してくれて、ありがとうございます。新しい教室で勉強できるのは、とてもうれしいです。先月、この教室に引っ越してきました。新しい校舎と良い机があるので、一生懸命勉強して、毎日学校に来るようにします。きれいに教室を使います。

お父さんとお母さんも、新しい校舎を建てるための寄付をしたと言っていました。お父さんとお母さんは、僕に一生懸命勉強して、家族を助けになる仕事をしてほしいそうです。お父さんとお母さんは、畑でトウモロコシや豆、キャッサバを植えています。月に1、2回帰ってきます。今は、僕は弟と一緒に祖母の家にあります。僕と弟は、学校から500mほど歩いて学校に通っています。本当にありがとうございました。

3) スルン・チャナさん



私は 13 歳で、4 年生です。2 年生の弟が一人います。家は、学校から 2km ほど離れています。家族は、おばあちゃん、お父さん、お母さん、私、弟の 5 人です。家族は農園やプランテーションで毎日働くため、いつも村を離れています。私と弟は、時間があるときに学校に行くことができます。勉強したいし、学校がとても好きです。友達と自由に遊ぶのが楽しいです。農場で働くのはとても大変です。今のところ、将来の夢はありません。私も友達も新しい教室で勉強できて、とても喜んでいきます。支援してくれてありがとうございます。

4) コン・ナーンさん



僕は 10 歳で、3 年生です。新しい教室で勉強できて、とてもうれしいです。椅子も座り心地がいいし、先生の話もちゃんと聞こえるし、涼しいし、文字や黒板もはっきり見えます。古い木造校舎のときのようにうるさくもなく、安心です。新しい教室で勉強するのは、わくわくします。この 1 年間、校舎が完成するのを楽しみにしていました。やっと新しい教室とトイレができました。

これから新しい教室で勉強できるので、お父さんとお母さんも喜んでいきます。お父さんとお母さんは、学校でも家でも一生懸命勉強するようにと励ましてくれました。家にいていい、畑で働かなくてもいいと言ってくれました。来年は、新しい制服とかばんを買ってくれるそうです。とてもうれしいです。学校を支援してくれて、ありがとうございます。いつかお会いできたら嬉しいです。

6. 写真報告



2022年10月21日に完成した新校舎（正面）



新しい教室で勉強している3年生と4年生



新しい教室で勉強している5年生と6年生



新しい教室で勉強している5年生と6年生



新しい教室の机で作業をする教員



教員によるトイレの使い方についての指導



トイレで使用する用具を受け取った児童と教員